

(人を対象とする看護系研究に関する情報公開)

研究課題名	食道切除術クリニカルパスの作成 ～患者の早期回復を多職種チームで支える～
研究の意義・目的	当院では年間約 60 件の食道腫瘍切除術が行われています。これまで食道腫瘍切除術は、術前の全身状態の不良や、術後合併症が多く発生するなどの理由から、本手術における入院から退院までを標準化した計画表(クリニカルパス)の作成に至っていませんでした。今回、手術の低侵襲化や多職種が協働し患者の回復過程を支えるための体制を整え、Enhanced Recovery After Surgery (ERAS) に基づいた合併症予防と周術期ケアの標準化を目的に、食道腫瘍切除術のクリニカルパス作成に多職種で取り組みました。これらの活動のプロセスを学会で報告し、今後更なるクリニカルパスの改善に取り組むことを目的としています。
研究を行う期間	大阪公立大学医学部附属病院 看護部研究・倫理審査委員会の承認後～2025 年 10 月 18 日まで
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2022 年 2 月～2023 年 1 月の期間に当院消化器外科病棟に入院し、食道腫瘍切除手術を受けた方
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	電子カルテに記録された以下の情報を使用させていただきます。なお、個人の特定につながる内容は収集しません。データは個人が特定できないように加工し、厳重に保管します。 《収集する情報》年齢、性別、術後合併症の有無、入院日数、術後から退院までの日数、バリエーション発生件数、バリエーションの内容
試料・情報の他機関への提供	他機関への提供はありません。
この研究を行っている共同研究機関	ありません。
試料・情報を管理する責任者	代表：大阪公立大学医学部附属病院 15 階東病棟（消化器外科） 友永祐貴(研究責任者)、村田智子、喜納真由美、清水由紀
本研究の利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記窓口へ連絡することで本研究への拒否をすることができます。 辞退の意思を示した場合でも患者様が不利益を受けることはありません。完全に個人が特定できない形でデータ分析しますので、辞退者のデータを一覧から除外することが可能な期間は 2025 年 5 月 16 日までとしています。それまでに意思表示された場合は、対応させていただきます。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 15 階東病棟（消化器外科） 電話：06-6645-3150 時間：平日 9：00～17：00 対応者：友永祐貴（研究責任者）、野口考宏（師長） 15 階東病棟の電話番号ですので直通で連絡が可能です。対応者が不在の場合は、後日折り返しのご連絡をさせていただきます。